

ちゅーりっぷ通信

平成23年 6月号 No.9

発行／(福)横浜市福祉サービス協会
 編集／総務課
 〒221-0055 横浜市神奈川区大野町 1-25
 横浜ポートサイドプレイス 4階
 TEL 045-450-3110 FAX 045-450-3115
<http://www.hama-wel.or.jp/>

「ヘルパーステーション寿」 オープン！

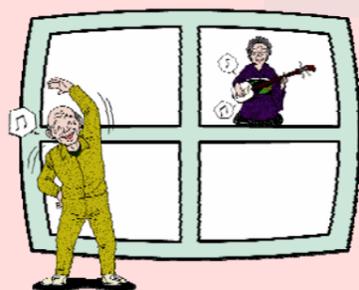
平成23年5月1日（日）に「ヘルパーステーション寿」が開所しました。
 従来の「訪問介護」のサービスに加え、「通所介護（デイサービス）」のサービスも提供する、横浜市福祉サービス協会として初めてのヘルパーステーションになります。
 「ヘルパーステーション寿」の「通所介護（デイサービス）」の特長は少人数制のため、お客様お一人おひとりに行き届いたサービスを提供できることと、午前・午後の二部制にしているため、お客様の生活の 패턴に合わせた時間を選んでいただけることです。
 こぢんまりとしたフロアスペースはお客様とスタッフの声も近い家庭的なくつろぎ空間で、大きな“茶の間”の雰囲気があります。見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

〔住所〕 〒231-0026 横浜市中区寿町 2-8-8
 ホテル山栄 1階
 〔電話〕 045-222-3512
 〔ファクス〕 045-270-8438
 〔交通〕 JR 根岸線「石川町駅」徒歩 5分



現在建設準備中！「新鶴見ホーム『新館』」

協会では初となる、全個室のユニット型特養「新鶴見ホーム新館」（60人定員／入所50人・短期入所10人）の建設準備が進んでいます。
 1ユニット10人の定員で、ユニットごとにリビングのような共同生活室があり、自宅に近い環境でゆったりと過ごせることが魅力のホームです。
 新鶴見ホームの敷地内に併設され、平成25年には開所の予定です。日本を励ますようなつち音が響くことを願って、折経過をお知らせいたします。



知って楽になる介護の話 第7回 ～立つ編 その二～

前回に引き続き「立つ、立ち上がり」についてお伝えします。
 ふだん私たちが行っている自然な立ち上がりを見ていただき、その動きの邪魔にならないような介助者の動きに注目してください。今回もその中で一事例をご紹介します。

〔立ち上がりの自然な動き〕



① 座っている

お尻に体重が乗っている。

〔介助しての立ち上がり〕



介助者は要介護者の前に立ち、要介護者に手を握ってもらいます。



② 足底への体重移動

頭を前に倒し、前の方（頭と足）へ体重が移動。



要介護者の両手を、「ありがとう」とお辞儀をするような形に引きます。



③ 伸びあがり

足への体重移動後、足全体で伸びあがり、頭をあげて体を起こしていく。



お尻が上がったら、上の方にあげます。



④ 立つ姿勢

足底に体重がかかり、安定する。



立ち上がりました。